



奈良県自閉症協会 NEWS

# きずな

The Kizuna

No. 209

2015  
Dec.

12

発行人：  
関西障害者定期刊行物協会  
編集人：奈良県自閉症協会  
支部長&事務局：河村舟二  
〒639-1005  
大和郡山市矢田山町 84-10  
購読料1部 100円  
会員は会費に含まれています。

<http://www.eonet.ne.jp/~asn/>

一九九六年五月一日発行第三種郵便物承認 毎月(1・2・3・4・5・6・7・8の日)発行

**奈**良県では「障害のある人もない人もともに暮らしやすい社会づくり条例」が制定されました。いま、全国の自治体でも奈良のように障害者の差別禁止条例の制定が進められています。この状況の折り、2015年11月18日に行われた茨城県総合教育会議の中で、行政側にある教育委員会の長谷川智恵子委員(71歳)が、特別支援教育予算の抑制のためには「妊娠初期にもっと(障害の有無が)わかるようにできないのか。4カ月以降になるとおろせない。(教職員も)すごい人数が従事しており、大変な予算だろうと思う」という墮胎による出生予防を容認する発言がありました。これに対しダウン症協会をはじめ多くの障害者団体から抗議が行われました。日本自閉症協会のメーリングリストでも「障害者の数を減らせばそのための教育予算も少なくて済むという発想とともに、そのために出生前障害診断の技術進歩に期待するという価値観を行政がもつこと自体が大きな間違いである。」「生まれてくる命に障害があっても、健常であってもどちらも大事にすることが行政の仕事ではないのか。」「出生前診断の保険適用を拡大したり、障害児のときの人工中絶の公的援助を拡大して、いわば墮胎を奨励するのはナチスドイツで行われたT4計画(安楽死計画)と実質的には同じである。」「墮胎に

よる出生予防を行政が言い出すことは危険であり出生予防を政治や教育行政が言い出すのは非常識。」などの意見がありました。この障害のある胎児の命の問題は簡単ではありません。今後、検査技術が進歩して胎児の障害の有無が簡単にわかるようになるかもしれませんが、人工妊娠中絶の選択は最終的に女性と夫婦の問題であり、国家や県が障害児を減らす運動を展開したり、墮胎を強制することは間違いだと思います。最近、国家を造るのは家庭や個人が出発点と考えてか、家庭や個人の領域に行政が介入する傾向が強くなったと感じます。家庭教育に口出して、さらに妊娠や墮胎にも介入するのでしょうか。この傾向は、とくに教育関係者や政治家に目立ちます。障害者の権利条約や差別禁止条例の趣旨とは矛盾すると思うのですが、皆様のご意見をお聞かせください。

(河村)

○長谷川委員辞意 憤りの声、相次ぐ 条例施行矢先 任命責任も

県総合教育会議で「妊娠の初期に(障害の有無が)分かるようにできないのか。4カ月以降になるとおろせない」などと発言した県教育委員会の長谷川智恵子委員(71)が20日、橋本昌知事に辞職を申し入れた。県障害者権利条例が4月に施行されたばかりで、障害者や家族、福祉関係者からは「辞職すればいい問題で

はない」との憤りの声上がる。県教委には「発言は許せない」などとする意見が20日までの2日間で、計634件寄せられた。

同条例の正式名称は「障害のある人もない人もともに歩み幸せに暮らすための県づくり条例」。第1条には目的として「障害及び障害のある人に対する県民の理解を深め、障害のある人の権利を擁護して福祉の増進を図る」などと記されている。

同条例制定に尽力した「つくば自立生活センターほにゃら」代表の川島映利奈さんは「条例が施行された矢先なのに…。辞任すれば済む問題ではない」と批判。県に対し「こうした発言がなぜいけないのか、広く県民に知らせてほしい」と求めた。

自身も重度障害があり、バリアフリーに関して研究する茨城大非常勤講師の有賀絵理さんは「障害について知らないが故の発言ではないか。出産は夫婦間の問題。他者が決めることではない。障害があるからといって、決して生まれてきて不幸ではない。任命責任もあるのではないか」と指摘した。

県肢体不自由児者父母の会連合会長の堀田俊雄さんは「障害者を間引きした方がいいとも受け取れる発言だ。辞職はやむを得ない」と厳しい見方を示し、県心身障害者福祉協会長の住田福祉さんは「県教育委員には障害者に理解がある人に就いても

raitai. 心のバリアフリーをもっと進めてほしい」と話した。

県教委によると、電話やメール、ファクスで長谷川委員の発言に関する意見は19日に108件、20日には526件寄せられた。多くが「すぐに教育委員を辞めるべきだ」「発言には障害者や家族が不幸だという偏見がある」との批判的意見だった。

(小池忠臣、平野有紀、小原瑛平)  
※茨城新聞 2015年11月21日(土)より

**全**国の精神科医でつくる団体が「障害基礎年金を受け取っている精神・知的・発達障害者のうち、1割に当たる約7万9千人が支給停止や支給減額になる恐れがある」との推計をまとめました。今、国の専門家検討会では障害年金の支給、不支給判定に地域差があることを是正するとして、厚生年金と基礎年金を共通の物差にしました。また基準の不整合を放置し現場の勝手な判断にまかせています。それで知的障害や発達障害の基礎年金が厳しくなっています。この視覚障害・聴覚障害、身体障害に対してはそのままにするが、精神障害、知的障害、発達障害の3つについては年金支給の停止や支給減額になるというシナリオが描かれたことで、医師や役所の窓口では混乱が生じてきています。この新指針は今月の第8回をもって最終検討会とするとのことでしたが、自閉

症協会やJDDnetをはじめ各障害者団体の不安感が強く、発達障害議連への要望などが行われました。それを配慮してか延期になり、1月実施予定を延期させるようです。

(河村)

○精神障害者ら7.9万人、受給減額・停止も年金新指針で医師団体推計国の障害年金の支給・不支給判定に大きな地域差があるのを是正するため、厚生労働省が来年から導入予定の新しい判定指針について、全国の精神科医でつくる団体が「障害基礎年金を受け取っている精神・知的・発達障害者のうち、1割に当たる約7万9千人が支給停止や支給減額になる恐れがある」との推計を12日までにまとめた。

日本精神神経学会など7団体でつくる「精神科七者懇談会」で、同会は「年金を受給できなくなると障害者は大きく動揺し、症状の悪化や意

欲の低下につながる」と指摘。厚労省に柔軟な対応を申し入れた。

障害年金では、日本年金機構の判定にばらつきがあるため、不支給とされる人の割合に都道府県間で最大約6倍の差がある。これを受け厚労省は、最重度の1級から3級まである等級を判定する際の指針を作成。精神障害者らの日常生活能力を数値化し、等級と数値の対応表を判定の目安としてつくった。

2009年時点で障害基礎年金を受け取る精神障害者らは約79万人おり、団体側は対応表に当てはめた場合、等級が下がる人が何人出るかを推計。その結果、1級の受給者約5万6千人が2級への変更が予想され、支給が減額される。2級の約2万3千人は3級となる可能性が高い。障害基礎年金は3級では対象外のため支給停止となる。

▼障害基礎年金 国の障害年金は

その原因となった病気やけがで初めて医療機関にかかった「初診日」にどの年金制度に加入していたかによって、受け取れる種類が異なる。初診日が国民年金加入中や20歳前などの場合には障害基礎年金となる。受給者は身体障害者を含め約180万人。更新の審査が1～5年ごとにあることが多い。支給額は1級で月約8万1千円。2級になると約6万5千円に減る。3級では支給されない。[共同]

※以上日経新聞 2015年12月12日の記事より



平成26年度(平成27年度実施)奈良県共同募金助成による住みよい地域づくり支援事業

# レッツゴー、ドロボー。



【刑法39条】

1. 心神喪失者の行為は、罰しない。
2. 心神耗弱者の行為は、その刑を減輕する。

日時 2016年3月4日(金)

10:30~ 13:00~ 18:00~ 3回上映

場所 奈良西部市民会館・学園前ホール 304席

無料上映 申込み不要・託児なし

ダウン症の青年が主演を演じる、意外と社会派? コメディ!

  
**39**

サンキュー せつとうだん

**窃盗団**

押田 大 押田清剛 山田キヌヲ 斎藤 歩 内田春菊 ベンガル 品川 徹

監督・脚本: 押田英将 プロデューサー: 大西弘幸 野々川千重子 今村雄介 音楽: 大友良英 撮影: 松坂広隆 録音: 今村寿志  
編集: 今井 剛 監音: 船本界和 音響効果: 伊藤瑞樹 制作: 千葉文香 美術: 藤澤啓子 坂田未希子 山田志穂 助監督: 松原隆二  
スチール: 田中良子 制作デスク: 眞田直子 主題歌: 「サンキュー 窃盗団のテーマ」 制作支援: 川崎市アートセンター  
製作: サンキューキネマ団 配給: オフィス・シロウス ©2011 サンキューキネマ団 <http://39thankyou.com/>

赤い羽根共同募金による映画上映会 主催 特定非営利活動法人 奈良県自閉症協会

# 刑法39条があるから大丈夫!?

## 兄と弟が紡ぎだす、緊張感ゼロのドロボームービー。

### ものがたり

兄キヨタカ(押田清剛)、ダウン症。弟ヒロシ(押田大)、発達障害。刑務所を出たり入ったりしたヒロシは、オレオレ詐欺のリーダー・ケンジ(斎藤歩)に「お前の兄貴は刑法39条があるから、刑務所に入らなくていいんだぞ」と、そそのかされる。キヨタカの幼馴染の和代(山田キヌヲ)と三人で、ケンジにだまされているとも知らずに、のんきにドロボームービーの旅に出て空き巣を繰り返す三人。痴呆老人の金山(品川徹)も加わった緊張感ゼロな「サンキュー窃盗団」。本当に、彼らはつかまることは無い!...のかな?

刑法39条 1. 心神喪失者ノ行為ハ之ヲ罰セス 2. 心神耗弱者ノ行為ハ其刑ヲ減輕ス



### 障害があっても、いつも笑いがある

8歳下の弟がダウン症であることが、自分の人生に「居座っていた」という押田監督が、10年以上温め続け、やっとの思いで実現した本作。終始一貫した明るい語り口ながら、障害者を取り巻く現実の時にシビアなまなざしを投げかける。「じめじめとした障害者もの」にはしたくなかったという監督の視点が、見ているこちらの障害者観を覆す。主演はダウン症の実弟、押田清剛。監督のもう一人の弟、押田大がキヨタカの弟ヒロシを演じている。身を寄せあい、笑いあって生きるキヨタカとヒロシの兄弟愛が物語に温かみをプラスしている。

### 豪華キャストに豪華ミュージシャン

キャスト陣は、山田キヌヲ(「悪人」、斎藤歩(「白夜行」)、品川徹、ベンガル、内田春菊ら味わい深い俳優たちが兄弟たちをガッチリとサポートしている。音楽は数多くの映画音楽を手掛け、世界的なターンテーブル奏者、ギタリストである大友良英。七尾旅人やクラムボンの原田椰子も参加している主題歌「サンキュー窃盗団のテーマ」が映画に彩りを添えている。

39 サンキュー

Review

そこの映画とは、生い立ちが違うのじゃ!  
この映画こそが、もっと知られて  
一人でも多くの人にね、観てもらわなきゃ。  
あのね、楽しいよ。

スネオヘアー  
(ミュージシャン)

女子高生にキモイと言われたキヨタカが、  
シャワーを浴びながら「修行」する背中  
稀に見るベストショット。  
安っぽいお涙も、嘘くさいモラルも涙く拒絶して、  
すれすれのユーモアと「ホンモノ」の  
醒し出す愛嬌にどっぷりと浸かる。  
野心的でありつつ、愛に溢れまくった映画だ。

リサンイェル  
李相日

(映画監督/「フラガール」「悪人」)

監督・脚本

おしだこうすけ  
押田興将

1969年神奈川県出身。「うなぎ」ではメイキング、「カンゾー先生」「セブンスター11」では助監督として今村昌平作品を体験。ドキュメンタリーの演出も手掛け、04年李相日監督「スクラップ・ヘブン」にプロデューサーで参加。以降、プロデューサーとして活躍。最新のプロデューサー作品では「夢売るふたり」(西川美和監督)がある。



公式HP★<http://39thankyou.com/> 主題歌配信★<http://www.pj-fukushima.jp/diy.html> 2011年/日本/カラー/デジタル/113分 ©2011サンキューキネマ

## 39窃盗団 (サンキュウせつとうだん) 上映会

日時 2016年3月4日(金)

10時半～ 13時～ 18時～ 3回上映

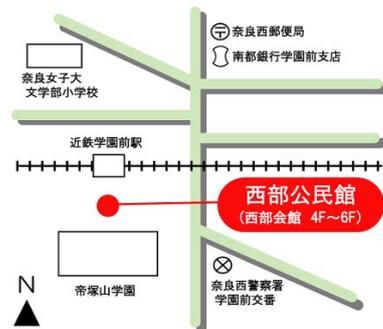
場所 奈良西部市民会館・学園前ホール 304席

駐車場なし(近鉄学園前駅隣接・民間駐車場あり)公共交通機関をご利用下さい

参加費 無料 申込み不要 託児なし

主催 特定非営利活動法人 奈良県自閉症協会

ホームページ <http://www.eonet.ne.jp/~asn/> 問い合わせ先 [kawafune@ares.eonet.ne.jp](mailto:kawafune@ares.eonet.ne.jp)



2015年11月17日

## アンケート調査へのご協力をお願い

兵庫教育大学大学院学校教育研究科 特別支援教育専攻  
特別支援教育コーディネーターコース  
岡村 章司

これまで、私は行動問題を示す自閉症スペクトラム児者の支援に携わってきました。その過程において、自閉症スペクトラム児者への直接支援と併せて、保護者と協力・連携した支援を行っていく必要性を痛感し、保護者とともに子どもたちの支援を行ってまいりました。

そこで、このたび、行動問題を示す自閉症スペクトラム児の保護者のニーズ調査を実施したいと考えております。調査後には、調査の結果に加えて、これまでの実践研究の成果をもとに、保護者との連携を通じた、包括的な支援プログラムを検討していく予定です。

### （質問紙の構成について）

質問紙はフェイスシートを含めて10枚で構成されています。行動問題に関するアンケートは黄色の別紙になっております。

### （調査の対象者について）

学齢期（小学校～高等学校）のお子さんを持つ保護者の方々にご協力いただきたいと考えております。

### （調査の責任者について）

もし調査実施上問題が生じた場合には、岡村章司までご連絡いただきますようお願い申し上げます。

# 知的・発達障がいのある人たちの

参加費無料  
申込み不要

# 「日常生活」を考えるセミナー

障がいのあるお子様の将来の生活スタイルを知るために

障がいのあるお子様のご家族様は、お子様の成人後の生活について様々な不安を抱えている場合があります。今回のセミナーにおいて、障がいのある人々がどのような日常を送っているのか各分野の支援者の方々から伝えて頂くことにより、お子様の将来について少しでも見通しを持って頂く機会となるように、また障がい児療育関係者様には、子ども達が成長していく過程に必要な「支援」「療育」について考える機会として捉え、府民の皆様には障がいのある人々の日常生活を知って頂くことにより「共生の街づくり」に向けての更なる理解の場になることと願って開催いたします。

障がいのある人々の「働く」を考える

障がいのある人々の「生活」を考える

2016年1月19日(火)

2016年1月26日(火)

10:00~

障がいのある人々が働く意味について

陸野 肇 氏 (高槻市障がい者就業・生活支援センター)

10:00~

障がいのある人々と共生の街づくりについて  
~入所施設から考える共生社会~

勝部 真一郎 氏 (萩の杜)

10:50~

一般就労(就労移行支援)におけるスタイル

星明 聡志 氏 (ジョブジョイントおおさか)

木原 ゆかり 氏 (ワークスポット)

12:10~13:00 昼休憩

10:55~

グループホームにおけるスタイル

平野 貴久 氏 (レジデンスなさはら)

仲津 秀行 氏 (コラム芝生)

12:10~13:00 昼休憩

13:00~

福祉的就労(A型)におけるスタイル

久保 真彦 氏 (A型事業所を考えるプロジェクト)

13:00~

在宅におけるスタイル

小島 庸子 氏・他 (サニースポット)

13:45~15:05(終了予定)

福祉的就労(B型)におけるスタイル

中川 悠 氏 (GIVE&GIFT)

川邊 敏仁 氏 (スワンベーカーリー茨木店)

両日とも講師・時間が一部変更の可能性がございます。

13:35~14:40(終了予定)

シェアハウスにおけるスタイル

伊藤 あづさ 氏 (ご家族)

中山 清司 氏 (自閉症eサービス)

就職を希望する障がいのある人のための「無料ガイダンス」同時開催!

1/19(火)と1/26(火)の両日10:00~16:00 高槻市内の就労移行支援事業所の  
サービス内容等の説明会・相談会

会場: 高槻市立 富田ふれあい文化センター 地下ホール (開場9:30)

高槻市富田町4丁目15-28 ※駐輪場のみございます。お車のご利用はお控えください。会場内飲食禁止

主催・お問合せ: 社会福祉法人つながり TEL 072-697-7080 (サニースポット)

後援: 高槻市 / たかつき・しまもと障がい者就労支援ネットワーク 協力: 高槻市自立支援協議会 進路・就労ワーキング

この事業は、大阪府福祉基金地域福祉振興助成金の交付を受けて実施します。

## e コラム

**自**閉症に関わるすべての方々へのメッセージ「e コラム」。支援の目の付け所、気づきのヒントの宝庫です。皆様、是非ご一読願います。

連載 e コラム⑤ 「自己選択・自己決定」

「自己選択」や「自己決定」ということで、利用者に決めてもらう、利用者の言い分を最大限受け入れよう。そういう考え方で、現場の支援が進められていることがあります。利用者の意思や人権や生活を尊重することは、現場支援の大前提であり、異論はありません。

しかし実際場面では、どういう状況になっているでしょう。

例えば、施設のレクリエーション。どこに行きたいですか？ 何をしたいですか？ と、利用者に尋ねて、

用意された5つぐらいのメニューから選んでもらうと。それは、「レストランで食事」「ドライブ」「ビデオ鑑賞」「カラオケ」「プール」だとしましょう。さて、ここでいくつかの疑問です。

その1：この5つは誰が選んだのか？

その2：この5つ以外の活動を利用者が希望したらどうするのか？

その3：メンバーや具体的な内容や行き場所や時間帯はどうやって計画をたてるのか？

おそらく、実情はこうでしょう。

その1：選択肢は施設のほうで選びました。

その2：他の選択肢はありません。何も選ばないと「参加せず」になります。

その3：施設職員のほうで細かな計画は立てます。

つまり、利用者の「自己選択」や「自己決定」と言っても、施設の中では「ある程度、可能な範囲で・・・」という条件がついているのです。考えてみてください。施設での、居室場所、作業活動や日課、班分け、担当職員、年間行事、給食、外出や通信の自由・・・これらもろもろの選択や決定のほとんどは施設(職員)側が主導している現実を。

ある地域の話です。家で不適切な行動があるからと、いくつかのショートステイを転々とされている自閉症の青年がいました。彼は、もはや、「ショートステイに行きたくない！」と明言し、それでも無理やり施設に連れて行かれると、1日、2日で逃げ出すことを繰り返しています。彼は明らかにショートステイは嫌だと“自己主張している”のに・・・。

この本人不在のメカニズムに目をつぶって、「自己選択」「自己決定」を施設(職員)が無自覚にアピールすることは、2重の意味で失礼な話です。1つは本質的な問題(=本人不在のメカニズム)に自ら加担していること、もう1つはそれを隠して、利用者に寄り添うような素振りを見せること、です。

施設職員は「その利用者さんが選んだ(選べた)」と喜ぶだけでなく、豊かな暮らしとはどういうものかを本気で追求してほしいと思います。「この給食まずい、食べたくない！」と本人が自己決定して断食に入ったら、あなたはどうしますか？

執筆：自閉症 e サービス@大阪代表  
中山 清司

### ASJ 保険「自閉症スペクトラムのための総合保障」 パンフレット(事務局にあり)

日頃より ASJ 保険につきまして、格別のご協力を賜り誠にありがとうございます。自閉症スペクトラムの人たちの多くは、服薬している、脳波に異常がある等々の理由で民間の生命保険には容易に加入できません。一方、入院すると差額ベッド代や付き添いの問題など大きな負担を余儀なくされます。そんな不安を少しでも軽くしようと生まれたのがこの保険です。さて、一般社団法人日本自閉症協会 ASJ 保険(傷害疾病定額保険)となり2度目のお正月を迎える事ができ、加入者数も6, 100名となりました。ひとえに皆様のご協力、ご支援の賜物と感謝申し上げます。引き続き自閉症児・者およびご家族の皆様の少しでもお役に立つ

よう努めてまいりますので皆様のご支援ご協力よりお願い申し上げます。平成28年度のパンフレット等が完成しました。パンフレット等ご入用の際は、お手数ではございますが ASJ 保険事務局までご連絡お願い致します。

【お問い合わせ】ASJ 保険事務局：青江 TEL 03-5565-2020 FAX 03-5565-2021 月～金(土・日・祝祭日除く) 10:00～17:00【内容】入院保障(入院2日目から給付)

●付添介護費用保険金 ●差額ベッド費用保険金 ●入院臨時費用保険金 ●入院諸費用保険金 ○死亡弔慰金=自閉症スペクトラムのための保険事業 一般社団法人日本自閉症協会。傷害保険 ●入院保険金 ●手術保険金 ●通院保険金 ●死亡保険金・後遺障害保険金○他人への損害賠償金=普通傷害保険 引受保険会社 AIU 損害保険株式会社

## なにわの里さんへ施設見学に参加させていただいて

11月27日(金)に会員6名にて、大阪府の社会福祉法人「なにわの里」さんへお伺いさせていただきました。7施設を運営されているようですが、今回は、国分にある「なにわサテライト」とグループホーム「なすび」と「わらび」におじゃまいたしました。

この2つのグループホームは、サテライトから徒歩で行ける距離にありました。実は、両方のグループホームは、一般の方と同じマンション内にあり、同じフロアの3部屋を借りて運営されていました。3LDKの1室に各3名で、3部屋借りられているので合計9名の方が生活されています。夜勤の職員さんは、1人ずつ毎日交代で担当されていま

す。利用者さんが生活されている一室にソファベットの置き、9名の方の見守りをされているそうです。食事は、調理を手伝ってくださるヘルパーさんが1人加わり、9名分を一度に作り、決まった一室でみんな交代で食べられているそうです。ほとんどの部屋は、必要最低限の物しか置かれていなくて、とても整頓されており、どこに何があるかなど、すぐわかりやすく、ゆったりした気分で過ごすことができる印象を受けました。ほとんどの利用者さんのタンスには、中身が一目でわかるように写真で視覚支援がされていたり、個々の1日の予定表はもちろん、1か月分の夜勤のスタッフさんの写真が貼られたお泊まり当番表や、冷蔵庫にも支援のためのカードたくさん貼ってあって、誰にでもわかりやすい支援をされていてすばらしいと思いました。もちろん、脱衣所、お風

呂場にも、洗濯の手順の写真(カード)やお風呂場を清掃するための目印なども用意されていました。必要な方には、お風呂に入る手順カードやジャージ・ジーパンの洗濯日の表なども用意されていて、その人その人に合わせた支援をされているのもとても印象的でした。

中でも一番印象的だったのは、毎回ドアをきっちり閉められない利用者さんのために、(何度も口頭で言うのではなく)職員さんが自動ドア(ドアにおもりをつけて自動に閉まるように)を手作りされていた事には、大変驚きました。

各部屋の様子を拝見させていただいた後、サテライトへ戻り作業の様子も見学させていただきました。2部屋に分かれて作業されておられました。大きな部屋には狭いながらも、各1人ずつの作業スペースがパーテーションで仕切られてありま

した。一生懸命休まず作業されておられる方もおられれば、お気に入りのイスでくつろいでおられる方もいらっしゃいましたが、その人、その人にあった作業を、その人のためだけに考えられた支援(スケジュールや絵カード)の中で作業されているので、みなさん生き生きと作業されている印象を受けました。

今回、施設見学に参加させていただいて、作業所、グループホームともに、利用者さんの立場にたった細かな支援をされている「なにわの里」さんは、本当に素敵な事業所さんだと知ることができました。また、我が家での支援の方法についても、改めて考える良い機会になりました。ありがとうございました。

祭原 和美



## 自閉症の人、家族のためのお金のはなし

講師 鹿野 佐代子氏 (社会福祉法人 大阪府障害者福祉事業団 ファイナンシャル・プランナー)

講師プロフィール: 福祉現場の一線で25年以上勤め、ファイナンシャルプランナーの資格をもち、障害者への金銭活動支援を行う。地域生活支援ハンドブックを共著で自費出版。第4回日本FP学会賞、日本FP協会奨励賞を受賞。

- ・大阪手をつなぐ育成会 社会政策研究所 客員研究員
- ・NPO法人ら・し・さ会員
- ・マイアドバイザー会員

日時平成28年2月7日(日) 午後1時半から午後4時まで

場所 大和郡山市社会福祉会館 大和郡山市植槻町3-8 3階 大研修室

参加費 協会員、外共に無料

金銭感覚ってどうもたせるの? おこずかいなどの与え方、管理は?

親亡きあとのためにお金は? 遺産管理は? などの疑問に事例案をまじえてお話ししていただきます。

★事前申し込みなし。「なんだか心配」と考えている方、お友達、ご夫婦でご参加ください。

問い合わせは 田中康子まで 090-7969-0428 Ken-tan.m4@ezweb.ne.jp

## 西和地区「ハンドケア・ネイル講習会」を開きました♡



12月1日(火)まほろばホールで開催された「ハンドケア・ネイル講習会」は、5名の参加で開催されました。ジェルネイル初心者ばかりの参加者皆さんは、気さくな講師のご指導のもと、淡いブルーグレーや淡いピンクのベースカラーに、キラキラのラインストーンや星型、雪型のデコシールを思い思いにデザインし、どんどん華やかな指先になり、こころ華やぐ楽しい時間を過ごしました。

慌ただしい日常から放たれ、細かく繊細な作業に集中していると、日頃の子育ての悩みなどは吹き飛び、どなたもキラッキラの女子☆☆!

皆さん、リラックスし、終始、笑顔がこぼれていました!ほんのひと時でしたが、リフレッシュして、元気のパワーを充電でき、身も心も少し軽くなったよう!

手取り足取り、惜しげなく技術も道具も使わせてくださった講師の先生に感謝☆

また是非、違う季節に、他の地区でも開催してもらえたら参加したいなと思いました。

(西和地区 湯浅美奈子)



### 新年会のお知らせ

久しぶりに新年会を行うことになりました。

皆さまお忙しいと思いますがご都合つけて参加してくださいね。

日時 1月28日(木) 午後11時半から

場所 かに道楽 奈良本店 奈良市西九条町5-2-9

申し込み締め切り 1月20日 (一部屋貸し切り20名までとなっています)

申し込み先 田中康子 090-7969-0428 ken-tan.m4@ezweb.ne.jp

平成26年度(平成27年度実施)奈良県共同募金助成による住みよい地域づくり支援事業

わかりやすく  
ためになる!

## 自閉症の人、家族のためのお金のはなし



講師 鹿野 佐代子氏

社会福祉法人 大阪府障害者福祉事業団  
ファイナンシャル・プランナー

日時 平成28年2月7日(日) 13:30~16:00

場所 大和郡山市社会福祉会館 (大和郡山市植槻町3-8)  
3階 大研修室

参加費 無料 申込み 不要

問い合わせ先 田中 康子 090-7969-0428

[ken-tan.m4@ezweb.ne.jp](mailto:ken-tan.m4@ezweb.ne.jp)

### 講師プロフィール

福祉現場の一線で25年以上勤め、ファイナンシャルプランナーの資格をもち  
障害者への金銭活動支援を行う。地域生活支援ハンドブックを共著で自費出版。

第4回日本FP学会賞、日本FP協会奨励賞を受賞。

- ・大阪手をつなぐ育成会 社会政策研究所 客員研究員
- ・NPO法人ラ・シ・さ会員
- ・マイアドバイザー会員

金銭感覚ってどうもたせるの?  
おこずかいなど与え方、管理は?  
親亡きあとのためにお金は?  
遺産管理は?

などの疑問に事例案を  
まじえてお話しさせていただきます。



「なんだか心配」  
と考えている方、  
お友達、ご夫婦で  
ご参加ください!



赤い羽根共同募金助成 主催 特定非営利活動法人 奈良県自閉症協会

ホームページ <http://www.eonet.ne.jp/~asn/>

第22回 奈良 YMCA 発達障がい理解講座—発達障がい児・者への関わり方

## 特別支援教育のこれからを考える

発達に凸凹がある児童や生徒の自立に向けた支援の活性化を目指して、奈良YMCAでは、1997年から毎年発達障がい理解講座を開いております。本年度は「特別支援教育のこれからを考える」をテーマによりやく定着してきた特別支援教育の新たな課題や支援方法について参加者の皆さまとともに考える機会を持ちたいと思っています。

午前中は奈良YMCAスーパーバイザーである大阪医科大学LDセンターの竹田契一先生、午後からは和歌山県発達障害者支援センター顧問の小野次朗先生にお越し頂き、お話を伺う予定です。竹田先生には特別支援教育のこれからの展望、小野先生には発達障がいのある子どもたちへの早期の気づきと支援についてお話を伺う予定です。多くの方々のご来場をお待ちしております。

◆日時 2016年2月28日(日) 10:00~16:00

◆場所 帝塚山大学東生駒キャンパス1号館 3F 1301教室  
(近鉄東生駒駅南出口から帝塚山住宅行バス約5分—帝塚山大学前下車 徒歩の場合は17分)  
=アクセス詳細は裏面をご参照ください。

\* 構内の駐車場はご利用できませんので、公共交通機関をご利用ください

\* 学園前キャンパスではございませんのでご注意ください。

### 《 プログラム 》

9:30~ 開 場  
10:00~12:30 講 演 「特別支援教育のネクストステージ」  
講 演 者 竹田契一先生(大阪教育大学名誉教授・大阪医科大学LDセンター顧問)  
13:30~16:00 講 演 「気づいて、みんなでささえたい～神経発達症群のある子どもたちの理解と指導」  
講 演 者 小野次朗先生(和歌山県発達障害者支援センター顧問)

☆この講座は、特別支援教育士更新ポイント対象講習会(2ポイント取得)です。

- ◆定 員 先着120名(託児はありません。)
- ◆参加費 ¥2,000 (午前の部又は、午後の部だけの参加の場合も同額です。)
- ◆申込方法 裏面の参加申込書にご記入いただき、FAXまたはEメールにてお申し込みください。  
参加費は2月25日(木)までに下記までお振込みください。  
尚、講演当日の受付でのお支払はお取り扱いできません。

お振込先⇒

南都銀行 西大寺支店  
普通口座: 057049  
公益財団法人 奈良YMCA

◆お申込み後のキャンセルは2月25日(木)までにお申し出下さい。振り込み手数料を差し引き口座振り込みで  
ご返金致します。26日以降当日までのキャンセルの場合参加費のご返金はできませんのでご了承ください。

主 催 : 公益財団法人 奈良YMCA

後 援 : 日本LD学会 奈良市 奈良市教育委員会 奈良県発達障害支援センター・であ〜

《お申し込み・お問い合わせ》

奈良YMCA国際・生涯学習事業部「らぼーる」

TEL:0742-44-2291

FAX:0742-46-7563

E-mail: nrbunkyo@naraymca.org

URL : <http://www.naraymca.or.jp/>

## 第22回 発達障がい理解講座参加申込書

お名前 (ふりがな) \_\_\_\_\_

お仕事 (学校名など) \_\_\_\_\_

TEL \_\_\_\_\_ FAX \_\_\_\_\_

ご住所 \_\_\_\_\_

◆複数でお申込みの場合は、下記に全員のご氏名とふりがな、上記に代表の方のTEL 及びFAX 番号をご記入ください。

お名前 (ふりがな) \_\_\_\_\_

お名前 (ふりがな) \_\_\_\_\_

お名前 (ふりがな) \_\_\_\_\_

お名前 (ふりがな) \_\_\_\_\_

**特別支援教育士・特別支援教育士SV更新ポイントを申請される方へ**

▼下記の口に入力を入れ、S.E.N.S 登録番号をご記入下さい。

更新ポイントを申し込みます。

S.E.N.S 登録番号 S.E.N.S ・ S.E.N.S-SV(                      )

◆この更新ポイント申請は特別支援教育士及び特別支援教育士SVの有資格者対象です。

◆遅刻・早退の場合は、修了証をお渡し出来ませんので、ご注意下さい。

◆当日、特別支援教育士IDカードをお持ちください

※ FAX 送信先 : 0 7 4 2 - 4 6 - 7 5 6 3

※ E-メール : [nrbunkyo@naraymca.org](mailto:nrbunkyo@naraymca.org)

**交通アクセス**

近鉄東生駒駅南口 1 番乗り場から奈良交通バスで帝塚山住宅行約5分、190円。

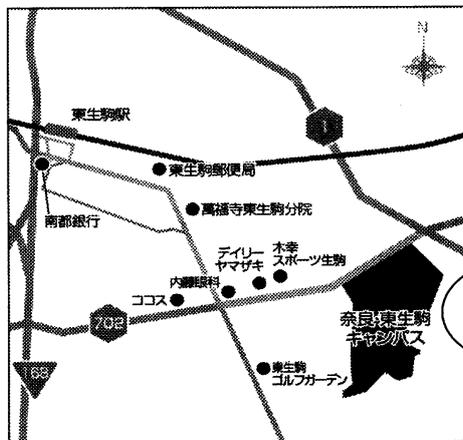
帝塚山住宅前行:9:05 9:20 9:35 9:55 10:15発

= 帝塚山大学前または東生駒1丁目東下車約2分。

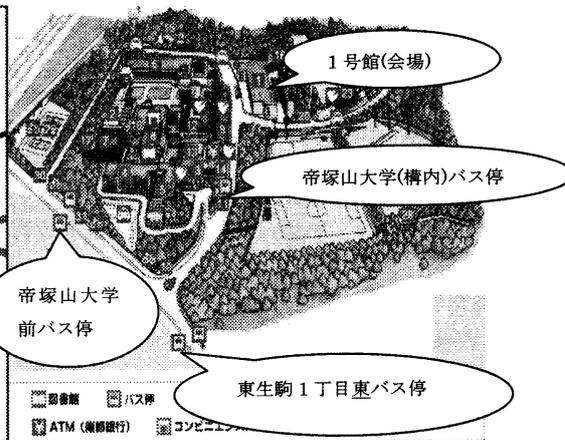
尚、9:35発は1台加配予定で、帝塚山大学(構内)経由です。

\* 徒歩の場合は約17分です。

地図



構内地図(会場は1号館です)



平成27年11月20日

茨城県知事 橋本 昌 様  
茨城県教育委員会教育長 小野寺 俊 様

公益財団法人日本ダウン症協会  
代表理事 玉井邦夫

## 質問状

前略

当協会は、ダウン症のある人たちとその家族、支援者を会員とし、ダウン症に関する普及啓発、情報提供、調査研究、家族や支援者への相談活動等を行っている全国組織です。

18日に開催された茨城県総合教育会議の中で行われた、「茨城では障害児の出産を減らす」「障害のある子どもの出産を防げるものなら防いだ方がいい」等の長谷川教育委員の発言につきまして、現在臨床研究として行われている新型出生前検査の対象となっているダウン症候群(21トリソミー)の会員や関係者の方から、不安や遺憾を覚えるといったご意見が当協会に寄せられています。

当協会としては、「障害のある子どもやその保護者を追いつめるような発言はあってはならない。長谷川教育委員の発言は、障害イコール負担という、障害のある子どもやその保護者への想像力を欠いた、教育委員として不見識な発言であり、障害のある子どもやその保護者だけでなく妊婦にも圧力になりかねない。」と考えております。

茨城県教育委員会のHPには、19日長谷川教育委員の発言を撤回する旨のコメントが掲載されておりますが、当協会といたしましては、下記を含む本件の事実関係の確認と説明を要請いたしますので早急な回答をお願い申し上げます。

草々

記

- ①18日に開催された県総合教育会議において、長谷川教育委員の上記発言がなされた経緯及び発言の正確な内容及び趣旨、上記発言に対する他の出席者の対応
- ②朝日新聞の記事によれば、橋本知事は、長谷川教育委員の発言について「問題ない」と話したとありますが、橋本知事の発言の正確な内容及び趣旨

以上

発行人：関西障害者定期刊行物協会  
住 所：〒543-0015  
大阪市天王寺区真田山2-2 東興ビル4F  
編集人：河村 舟二  
定 価：100円